

2025年度 千葉市立椎名小学校 学校経営グランドデザイン

市教育委員会
第3次学校教育推進計画
(2023~2032)

子どもの実態
保護者の期待
地域の期待

学ぶ楽しさを知り、心豊かにたくましく生きる子の育成

— 「わくわく」がいっぱいの学校づくり —

<目指す学校像>

<目指す子ども像>

<目指す教職員像>

- ・ 行きたくなる・通わせたい学校
- ・ 一人一人が輝く学校
- ・ 明るく活気のある学校
- ・ 安全・安心な学校

自立、自律する子

- ・ 子どもと共に活動する教職員
- ・ 一人一人のよさを引き出す教職員
- ・ 自ら進んで学ぶ教職員
- ・ 子ども、保護者、地域から信頼される教職員

自ら考え、進んで学ぶ子

優しく、思いやりのある子

心も体もたくましい子

- ・ わかる喜びを味わえる子
- ・ 試行して学ぶ子
- ・ 見通しのもてる子

- ・ 進んで人とかわり合える子
- ・ 相手の立場、思いを考える子
- ・ 助け合い、認め合える子

- ・ 粘り強くゴールを目指す子
- ・ 遊びや運動に進んで取り組む子
- ・ 安全に生活できる子

基本方針

- ・ 全職員が信頼と協働をもとに経営に参画し、集う人の心を躍らせることのできる学校づくりを目指す。
- ・ 自分自身を知り、自ら判断して行動できる子どもを育てる。
- ・ 子どもの興味・関心を大切に、学習者中心の学びを目指す。
- ・ ICT 機器を有効に活用しつつ、個別最適化・協働化した学びの実践を目指す。
- ・ 学校、家庭、地域との連携を密にして、信頼に応え、関係性を高める。
- ・ 子どもと向き合う時間を確保するための「働き方改革」を着実に進める。



- 学ぶ過程を大切に授業づくり
 - ・ AAR サイクルに基づく学習
- GIGA スクール構想を生かした学びの転換
 - ・ 課題解決型学習の実施
 - ・ 個別最適化、協働化した学び
 - ・ 指導の個性化と情報の共有
- ポートフォリオの作成と有効活用
 - ・ 振り返りを次の見直しへと生かす
- tinkering 推進
 - ・ 試行錯誤からの気づきの重視
- 読書活動の充実
- 宿題から家庭学習への転換

- 「人と出会う場」の創出
 - （異学年交流/交流及び共同学習/学校間交流/体験活動/ゲストティーチャー）
- 挨拶の奨励
- 人権教育の充実
 - ・ 自他の違いを認め、尊重する態度の育成
 - ・ いじめ、不登校対応
- 「役割」と「活躍の場」の創出
 - （学習時/特別活動/行事）
- 心に寄り添う教育の充実
 - ・ 道徳教育の日常化
 - ・ 教育相談の充実

- 体力づくり・健康づくりにおける目標の明確化
- 体育科学学習の充実
 - ・ 課題解決型学習の実施
- 体力向上に関する活動の充実
 - ・ 体育委員会によるサポート
- 外遊びの奨励
- 食に関する学びの充実
 - ・ 栄養教諭、給食委員会による学びの場
- 安全に関する学びの推進
 - ・ 危険予知能力、判断力育成